



## 第 1 回東北大学脳科学グローバル COE キャリアパスセミナーの

### お知らせ

キャリアパスセミナーでは、主に、生命科学で専門教育(主に修士以上)を修められた上で、アカデミックとは異なるキャリアを積まれた方を中心にお招きして、御経験をもとに、キャリア形成について語って頂きます。第 1 回は、企業研究所で、研究者としてのキャリアを積まれている講師の方をお招きします。

日時 2008 年 10 月 3 日(金)17:30～19:00

会場 星陵キャンパス・5 号館2階 201 セミナー室

演者 梶井 靖 先生

(田辺三菱製薬株式会社 薬理研究所 主席研究員)

演題 「職業研究者 ”professional researcher” としての選択」

#### 講演概要

大学院生として、あるいは博士研究員等として最先端の脳科学研究に従事しておられる皆さんは、研究者としての将来ビジョンをどのようにお持ちでしょうか？大学は学びの場であり、当然ながら身につけられた専門的な知識や技術・技能を実践する場として様々な選択肢が存在することは、一般論としては受入れられているところかと思えます。しかしながら、脳科学を含めたライフ・サイエンス分野の少なくとも一部においては、この選択肢が必要以上に狭く捉えられている現状も伝わって参ります。今回、職業研究者、**professional researcher** としての私的な経験をご紹介しながら、実社会における脳科学研究の可能性の一端をお伝えし、皆さんの進路選択のご参考にして頂ければ幸いです。

#### 演者略歴

東京大学農学部農芸化学科卒業後、同大学院進学、1995 年に農学博士取得。国立精神・神経センター神経研究所の博士研究員を経て、1996 年より厚生技官研究職として同センターに勤務。2001 年に当時のウェルファイド(株)に入社、合併を経て 2007 年 10 月より現所属。この間、**visiting scientist** として **University of Maryland** に滞在して研究に従事 (2006 年)、CREST 「精神・神経疾患の分子病態理解に基づく診断・治療へ向けた新技術の創出」領域アドバイザー就任 (2007 年より継続中)。

\*聴講は、脳科学グローバルCOE関係者に限らず、どなたでも歓迎します。

連絡先:脳科学 GCOE 事務局 (長神風二) 内線 7908